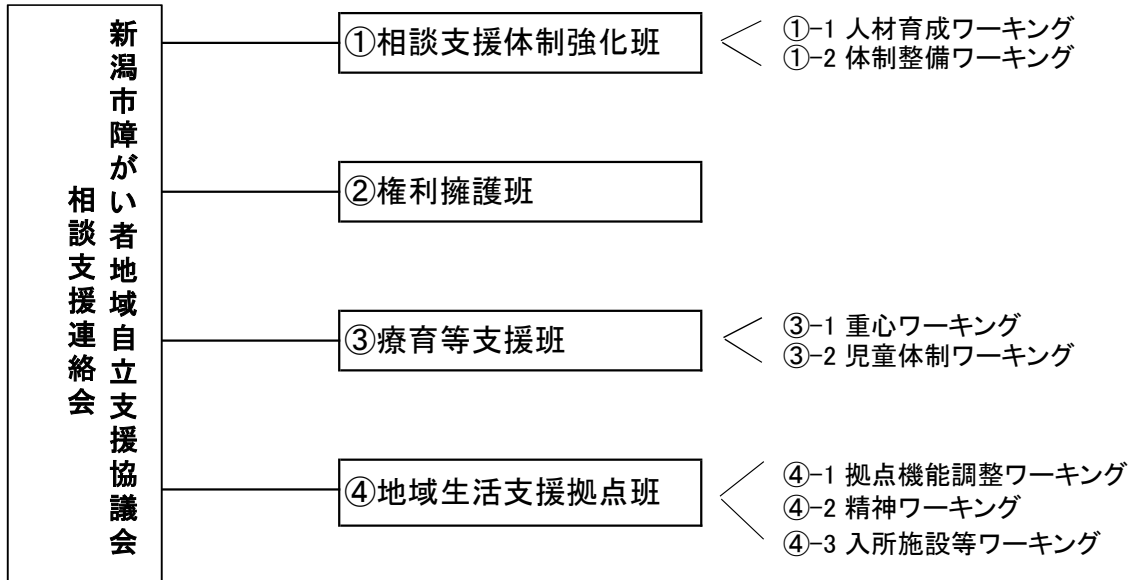


## 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会における各班活動の実績

## 【相談支援連絡会の体制】



## ① 相談支援体制強化班 (H30.4～)

## ①-1 人材育成ワーキング (H31.4～)

- ・人材育成ビジョンによる研修にかかること
- ・計画相談相談事業所の評価および改善に向けた取り組み

## ①-2 体制整備ワーキング (H31.4～)

- ・福祉サービス事業所等との連携にかかること
- ・計画相談相談事業所の評価および改善に向けた取り組み
- ・その他、体制強化にかかわること

## ② 権利擁護班 (H30.4～)

- ・障がい者虐待防止対応にかかわること
- ・成年後見にかかる相談にかかわること
- ・「新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」にかかわること
- ・障がい者の意思決定に関すること
- ・セルフアドボカシー（当事者権利擁護）に関すること

## ③ 療育等支援班 (H30.4～)

## ③-1 重心ワーキング (R2.4～)

- ・重度心身障害児（医療的ケア児を含む）にかかわること

## ③-2 児童体制ワーキング (R2.4～)

- ・障がい児のライフステージにかかわること
- ・児童の計画作成に関すること

## ④ 地域生活支援拠点班

## ④-1 拠点機能調整ワーキング (R2.4～)

- ・地域生活支援拠点等事業の認知度の向上
- ・地域生活支援拠点等事業において不足している機能の整備、拡充

## ④-2 精神ワーキング (H31.4～)

- ・地域の事業所の精神障がい者への対応スキル向上に関すること
- ・精神科病院等とのネットワークにかかわること
- ・精神障害者地域包括ケアシステムに関すること

## ④-3 入所施設等ワーキング (H31.4～)

- ・入所待機者の課題に関すること
- ・困難ケースの受け入れ先の拡充に関すること

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会相談支援連絡会名簿

		所 属	職名・役職	氏 名	備考
相談支援連絡会		新潟県地域生活定着支援センター	センター長	本多 崇人	会長
		新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	竹田 一光	副会長
		各班WG班長	省略（8名）		
相談支援体制強化班	人材育成WG	障がい者（児）生活支援センターわあ〜らく	課長補佐・相談支援専門員	本井 ひろみ	WG長
		障がい者支援センターわかば	相談支援専門員	白井 祐輝	
		あたご相談センター	相談支援専門員	鈴木 和幸	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	関川 敦子	副WG長
		新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	川本 眞貴子	
	体制整備WG	新潟市障がい者基幹相談支援センター東	相談員	茂木 さやか	
		障がい福祉課 指定係	主事	石橋 望	
		地域生活支援センターゆとりあ	相談支援専門員	鈴木 一由	WG長
		相談支援センターウィズ	相談支援専門員	大杉 美津夫	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	山際 優子	副WG長
権利擁護班	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	久代 愛子		
	江南区健康福祉課 障がい福祉係	係長	小柳 光明		
	新潟県社会福祉士会権利擁護センターばあとなあ新潟	新潟地区運営委員	寺口 祐司	班長	
	新潟市障がい者虐待防止センター	虐待防止員	久住 輝雄		
	新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	杉山 貴則		
	新潟市障がい者基幹相談支援センター東	相談員	田名部 康介	副班長	
療育等支援班	重心WG	新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	櫻井 夕賀	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	竹田 一光	
		東区健康福祉課 障がい福祉係	係長	寺尾 明大	
		ほがらか福祉園トゥインクル	施設長	古川 芳子	WG長
		西新潟中央病院	療育指導室長	稲澤 淳一	
		はまぐみ小児療育センター	療育支援室長代理	桑原 恵子	
		新潟大学歯学部総合病院	NICU入院児支援コーディネーター	新保 亜希子	
		みどり病院地域医療連携室	室長	中野 博幸	
	児童体制WG	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	久代 愛子	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	関川 敦子	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	川本 眞貴子	副WG長
		障がい福祉課 給付係	主事	五十嵐 直人	
		児童発達支援 放課後等デイサービス ララスマイル	管理者	竹内 卓	WG長
		社会福祉法人新潟もぐら会 相談支援センターこんぱす	相談支援専門員	鶴橋 義人	
地域生活支援拠点班	拠点機能調整WG	新潟市児童発達支援センターこころん（障がい児相談支援）	相談支援専門員	洪井 美保	
		新潟市児童発達支援センターこころん（保育所等訪問支援）	児童発達支援管理責任者	関谷 久美子	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター東	相談員	今田 靖久	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	貝沼 静江	副WG長
		西区健康福祉課障がい福祉係	主査	内山 貴之	
		新潟みずほ福祉会	副本部長	海老 郁夫	WG長
		新潟市夜間休日コールセンターらいとはうす	主任コーディネーター	細井 聡仁	
	精神WG	社会福祉法人中東福祉会 障害者支援施設 満日の里	係長	青木 伸介	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	肥田野 淳平	副WG長
		新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	櫻井 夕賀	
入所施設等WG	新潟市障がい者基幹相談支援センター東	相談員	本田 康博		
	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	竹田 一光		
	障がい福祉課 給付係	副主査	入山 涼		
	（議題に応じて適宜招集）				
	新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	志賀 あずさ		
	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	丸山 幸代		
	新潟市こころの健康センター	主査	飛澤 佐代子		
	入所施設等WG	社会福祉法人新潟太陽福祉会 太陽の村	副園長	大滝 勝英	WG長
		社会福祉法人更生慈仁会 ゆかり	相談員	五十嵐 美幸	
社会福祉法人新潟みずほ福祉会 第2みずほ園		主任	渡邊 祐輔		
新潟市障がい者基幹相談支援センター西		相談員	山本 実紀		
新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉		相談員	浅見 良博		
新潟市障がい者基幹相談支援センター東		相談員	今田 靖久		
新潟市障がい者基幹相談支援センター中央		相談員	坂井 裕希	副WG長	
北区健康福祉課障がい福祉係	副主査	兼崎 雄			
障がい福祉課 給付係	副主査	入山 涼			

相談支援体制強化班（人材育成ワーキング）

課 題	人材育成（計画相談員研修、人材育成ビジョンの活用）												
活動目標	質の高い相談支援の人材育成を目指す												
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				第1回WG		第2回WG	第3回WG		新潟市人材育成研修	第4回WG	ブラッシュアップ研修		
活動実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				全体会議・第1回WG		第2回WG							
	<p>◆7/9</p> <p>①相談支援体制強化班会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度のWGの活動報告：初任者・現任者向け研修、現任者向け研修、ブラッシュアップ研修</li> <li>・実施報告書の結果⇒2つのWGの役割を再確認</li> </ul> <p>②第1回WG会議</p> <p>《今年度の活動計画について》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟市の人材育成ビジョンに沿って、質の高い相談支援を目指し、人材育成のための研修を企画</li> </ul> <p>研修Ⅰ「新潟市人材育成研修」：IP法を活用、地域で核となる人材育成 行政説明（計画相談事業所向け業務の手引きについて）</p> <p>研修Ⅱ「ブラッシュアップ研修」：重症心身障害について（仮）</p> <p>◆9/10</p> <p>第2回WG会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟市人材育成研修の詳細について検討</li> </ul>												
班員	<p>・WG長：本井 ひろみ（障がい者（児）生活支援センターわあ〜らく） ・副WG長：関川 敦子（基幹秋葉）</p> <p>・白井 祐輝（障がい者支援センターわかば） ・鈴木 和幸（あたご相談センター）</p> <p>・川本 眞貴子（基幹中央） ・茂木 さやか（基幹東） ・石橋 望（障がい福祉課指定係）</p>												

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会  
各班活動の実績

相談支援体制強化班（体制整備ワーキング）

課 題	計画相談支援事業所の整備											
活動目標	身近な地域で相談でき、課題解決できる地域の体制整備を目指す											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				第1回WG		第2回WG	第3回WG	第4回WG	新潟市人材育成研修		第5回WG	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">                     遠方ケースの移管方法フロー等の作成・完成 →12/11提案                 </div>											
活動実績	4月	5月	6月	7/9		9/15	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				全体会議・第1回WG		第2回WG						
	<p>◆ 7/9</p> <p>①相談支援体制強化班全体会議 ・昨年度の各WG活動の振り返り～研修企画・実態調査アンケート結果の共有 ・実態報告書結果⇒2つのWGの役割を再確認</p> <p>②第1回WG会議 «今年度の活動» 「ケース移管」の体制整備について 移管の定義、手順のフロー、引き継ぎ様式作成・提案</p> <p>◆ 9/15 第2回WG会議 «検討事項» ・「たたき案」の流れについて ・移管ケースの定義について ・障がい者（児）福祉のしおり…相談事業所一覧の「サービス提供地域」について</p>											
班員	・WG長：鈴木 一由（地域生活支援センターゆとりあ） ・大杉 美津夫（相談支援センターウィズ） ・小柳 光明（江南区障がい福祉係長） ・副WG長：山際 優子（基幹秋葉） ・久代 愛子（基幹西）											

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会  
各班活動の実績

権利擁護班

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市障がい者虐待マニュアルについて、実態に沿った検証をすすめる。</li> <li>・虐待防止ネットワーク会議開催に向けての働きかけを含めた方策を検討。</li> <li>・成年後見制度に関する相談、成年後見制度申し立て支援の検証。</li> </ul>											
活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「市障がい者虐待防止マニュアル」のファイル化を目指し、全区で共通活用できるように取り組む。</li> <li>②市障がい者虐待防止ネットワーク会議開催に向けた取り組みを行う。</li> <li>③成年後見制度の重層的な相談支援体制図を実態に近い形で擦り合わせを行う。</li> </ul>											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		5/30 (土) 第1回会 議開催へ 向けての 打合せ会 議	6/23 (火) 市障がい 者虐待防 止職員研 修会打ち 合わせ	7/8 (火) 第1回会 議 7/29 (水) 市障がい者 虐待防止 センター職 員研修会 に班メン バー参加	8/26 (水) 第2回会 議打合せ 会議	9/3 (木) 第2回 会議			11/11 (水) 第3回 会議		2/3 (水) 第4回 会議	
活動実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		・打ち合 わせ会議 →今年 度の活動 目標と班 員メン バーの検 討。	・市虐待防 止、東区係 長、基幹メ ンバーで打 ち合わせ。 →昨年度2 月13日に 行われた市 障がい者虐 待防止セン ター意見交 換会の事 前アンケート 内容を元に 講義内 容を検討。	・権利擁護 班年間計 画の確認 ・新潟市に おける障が い者虐待 防止対応 システムの 整備。 ・成年後見 制度に関す る相談、申 立支援につ いて。 keepsafe インストラ クター養成研 修につい て。	・第2回 会議で成 年後見セ ンター石 本氏が参 加予定。 →第2回 の会議ま でに成年 後見セン ターの実 情につ いて事前 に用意し ていただく。	・新潟市成 年後見セン ター石本氏 がオブサー バーとして 参加。 →市成年 後見セン ターの実情 について情 報共有。基 幹相談支 援センター での成年後 見申立支 援業務の 確認。						
	<p>1、新潟市における障がい者虐待防止対応システムの整備について</p> <p>①「市障がい者虐待対応マニュアル」の検証 →「高齢者虐待防止マニュアル 新潟市」版を参考に、市障がい者虐待対応マニュアルの最新版を編成し、全区で共通活用できるよう取り組んでいく。</p> <p>②新潟市障がい者虐待防止ネットワーク会議について →新潟市で、どのような形で連携機能をもたせるか、今後も協議を重ねていく。</p> <p>③成年後見制度に関する相談と成年後見支援について →成年後見センターの実情として、ニーズが増えているが受け皿が小さい状況。引き続き、各担当区で、市成年後見支援センター・指定特定相談支援事業所との連携のもと、どの基幹センターでも均一な成年後見初期相談(申し立て支援等) に対応出来るよう取り組みを継続する。</p> <p>2、セルフアドボカシー支援の啓発について</p> <p>○地区・事業所で講座活動ができるようにkeep safeインストラクター研修を受講。 →令和2年10月21日～基幹相談支援センター西を中心にkeep safe (性加害者を対象とした長期プログラム) を実施予定。権利擁護班の班員もプログラムに参加予定。 →keep safe forチェンジ (多様なトラブルを対象とした短期プログラム) を地域のサービス事業所向けセッションプログラムの講師を依頼があれば実施していく。</p>											
班員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班長：寺口 祐司 (新潟県社会福祉士会権利擁護センターばあとなあ新潟)</li> <li>・副班長：田名部 康介 (基幹東)</li> <li>・寺尾 明大 (東区障がい福祉係長)</li> <li>・久住 輝雄 (市虐待防止専門員)</li> <li>・杉山 貴則 (基幹秋葉)</li> <li>・竹田 一光 (基幹西)</li> <li>・櫻井 夕賀 (基幹中央)</li> </ul>											

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会  
各班活動の実績

療育等支援班（重心ワーキング）

課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重心について学ぶ機会が少ない。</li> <li>・医療的ケアを行える事業所が少ない。（レスパイトなど）</li> </ul>											
活動目標	<p>目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重心について学ぶ機会をつくる。</li> <li>・課題に取り組む中で関わる人たちが『自分のところは何ができるか』と自分ごととして考えられる。</li> <li>・具体的な支援策につながる。</li> </ul> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在ある資源の活用を考える。</li> </ul>											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				第一回 会議			第二回 会議					
活動実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				第一回 会議 開催								
	<p>中間報告：</p> <p>①7月22日 第一回会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重心の課題を共有</li> <li>・既存の資源活用してレスパイト，緊急時のSSができる環境整備。</li> <li>・医療，高齢施設利用の際に必要な提出書類の整備</li> <li>・重心に関する研修の開催について（昨年度行った計画相談向けアンケートにて研修の希望が聞かれたため）</li> </ul>											
班員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班長：古川 芳子（ほがらか福祉園トゥインクル）</li> <li>・稲澤 淳一（西新潟中央病院）</li> <li>・桑原 恵子（はまぐみ小児療育センター）</li> <li>・新保 亜希子（新潟大学医歯学総合病院）</li> <li>・中野 博幸（みどり病院地域医療連携室）</li> <li>・副班長：川本 眞貴子（基幹中央）</li> <li>・関川 敦子（基幹秋葉）</li> <li>・久代 愛子（基幹西）</li> <li>・五十嵐 直人（障がい福祉課 給付係）</li> </ul>											

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会  
各班活動の実績

療育等支援班（児童体制ワーキング）

課題	①障がい児相談支援事業所のスキルにばらつきがある。（支援する人のセンスや力量が問われる。児童の発達の理解や家族への支援やかかわりを学ぶ機会がない） ②関係機関との連携（早期発見、早期対応、療育支援について）がとりにくい ③途切れない支援の在り方を検討する場がない ④福祉サービス利用の際の流れ（事業所を決めてから手続きしている現状が矛盾している）												
活動目標	①児童の計画相談支援事業所、児童サービス事業所等向けの研修の企画、運営【毎年継続】 ②各区自立支援協議会に療育に関する部会を立ち上げ、「連携・途切れない支援の在り方、福祉サービス利用の流れ、身近な療育の体制」等のテーマで協議する場との連携												
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				第 1 回 W G		第 2 回 W G	第 3 回 W G				児 童 第 4 回 支 援 者 向 け 研 修 W G	第 5 回 研 修 ま と め W G	
活動実績	4月	5月	6月	7月8日	8月	9月11日	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				第 1 回 W G		第 2 回 W G							
	第1回WG：課題の共有と年間活動計画の策定 第2回WG：児童支援者向け研修打ち合わせ												
班員	・WG長：竹内 卓（放課後等デイサービス ラスマイル） ・鶴橋 義人（相談支援センターこんばす） ・渋井 美保（新潟市児童発達支援センターこころん（障がい児相談支援）） ・関谷 久美子（新潟市児童発達支援センターこころん（保育所等訪問支援））						・副WG長：貝沼 静江（基幹西） ・今田 靖久（基幹東） ・内山 貴之（西区障がい福祉係）						

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会  
各班活動の実績

地域生活支援拠点班（拠点機能調整ワーキング）

課題	①地域生活支援拠点等事業の認知度の向上（拠点機能を担える事業所が出てくるために） ②不足している機能の整備、拡充											
活動目標	①満たしている機能（相談機能、緊急時の受け入れ機能）は強化 ②不足している機能（体験機能、専門的人材の確保・養成機能、地域の体制づくり機能）は整備											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				7/3 第1回 WG		9/3 第2回 WG		11/12 第2回 WG		1/7 第3回 WG		3/4 第4回 WG
	事業所等への拠点の説明等 / 拠点を担おうとする事業所等の初期相談、受付											
活動実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				7/3 第1回 WG	8/4 協議会 打合せ ※ZOOM	9/3 第2回 WG						
	事業所等への拠点の説明等 / 拠点を担おうとする事業所等の初期相談、受付											
	①第1回のWGにおいて、活動目標及び年間計画を策定											
	②各区の自立支援協議会において地域生活支援拠点等事業の説明を実施 ・説明後の各区自立支援協議会における反応等を第2回のWGにてメンバーで共有。 ・その内容を基に今後の地域生活支援拠点等事業の整備の方向性について検討。 (1)令和2年度を目安に新潟市による整備で、「体験の機会・場」、「地域の体制づくり」機能の整備を目指す。 (2)積極的に拠点機能を担おうとする事業所については協議会及びWGで登録に向けたフォローを実施。											
	③令和2年度 第1回協定事業所連絡調整会議 ・新潟市、「らいとはうす」、協定事業所の現状報告及び連携の強化を図る。											
班員	・WG長：海老 郁夫（みずほ福祉会） ・細井 聡仁（らいとはうす） ・青木 伸介（満日の里） ・入山 涼（障がい福祉課給付係）						・副WG長：肥田野 淳平（基幹秋葉） ・本田 康博（基幹東） ・櫻井 夕賀（基幹中央） ・竹田 一光（基幹西）					



新潟市地域生活支援拠点等登録事業者リスト

事業所番号	事業所名	事業の種類	所在地	電話番号	登録日	担う機能					主な内容	設置主体
						①	②	③	④	⑤		
1510100140	みのり園	短期入所	西区藤野木51	025-262-0075	R2. 6. 1		○				夜間休日相談支援事業等と連携した緊急受入 （事業はH30. 4. 1から実施）	(福)新潟みずほ福祉会
1510100207	満日の里	短期入所	秋葉区七日町6086	0250-25-3340	R2. 6. 2		○					(福)中東福祉会
1510100272	太陽の村	短期入所	北区太夫浜字下浜山675	025-258-6337	R2. 6. 5		○					(福)新潟太陽福祉会
1510102732	ショートステイミナト	短期入所	中央区古町通13-5149-1	025-225-3710	R2. 6. 17		○					(福)新潟市中央福祉会
1510102443	ネクサス・わかば	短期入所	江南区横越中央8-1-4	025-278-8752	R2. 6. 17		○					(福)中蒲原福祉会
1510100215	十字園	短期入所	西区上新栄町1-2-12	025-269-4001	R2. 8. 1		○					(福)更生慈仁会

①相談 ②緊急時の受け入れ・対応 ③体験の機会・場 ④専門的人材の確保・養成 ⑤地域の体制づくり

（市による整備）

事業所番号	事業所名等	事業等の種類	所在地	電話番号	実施日	担う機能					主な内容	設置主体
						①	②	③	④	⑤		
—	障がい者夜間休日コールセンターらいとほうす	夜間休日相談支援事業	北区太夫浜字下浜山675	025-278-2080	H30. 4. 1	○	○				夜間休日の相談支援、緊急出動・受入	新潟市（委託）
—	新潟市基幹相談支援センター東	基幹相談支援センター	東区下木戸1-4-1東区役所内	025-250-2315	H30. 4. 1	○					らいとほうすとの連携による、24時間365日の相談支援体制	新潟市（委託）
—	新潟市基幹相談支援センター中央		中央区八千代1-3-1新潟市総合福祉会館内	025-248-7171	H30. 4. 1	○						新潟市（委託）
—	新潟市基幹相談支援センター秋葉		秋葉区程島2009秋葉区役所内	0250-25-5661	H30. 4. 1	○						新潟市（委託）
—	新潟市基幹相談支援センター西		西区寺尾東3-14-41西区役所内	025-264-7468	H30. 4. 1	○						新潟市（委託）
—	新潟市障がい者地域自立支援協議会		自立支援協議会	-	-	R2. 4. 1						○
—	新潟市基幹相談支援センター東	基幹相談支援センター	東区下木戸1-4-1東区役所内	025-250-2315	R2. 10. 1			○	○		・各センターが担当区内のGHの空き情報等を把握し、必要に応じて情報提供等を行うことで体験利用等につなげる ・各センターが各区自立支援協議会の事務局として参画し、地域の事業所等のネットワークづくりを行う	新潟市（委託）
—	新潟市基幹相談支援センター中央		中央区八千代1-3-1新潟市総合福祉会館内	025-248-7171	R2. 10. 1			○	○			新潟市（委託）
—	新潟市基幹相談支援センター秋葉		秋葉区程島2009秋葉区役所内	0250-25-5661	R2. 10. 1			○	○			新潟市（委託）
—	新潟市基幹相談支援センター西		西区寺尾東3-14-41西区役所内	025-264-7468	R2. 10. 1			○	○			新潟市（委託）

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会  
各班活動の実績

地域生活支援拠点班（精神ワーキング）

課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の事業所の精神障がい者への対応スキルの向上。</li> <li>・長期入院の高齢精神障がい者の地域移行について取り組む。</li> <li>・保健、医療、福祉の連携強化。</li> </ul>											
活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期入院の高齢精神障がい者の地域移行について、WGを設け、地域移行が進まない現状の把握、解決方法を検討する。</li> <li>・障がい福祉サービス事業所向け、介護保険施設職員向け研修や弁護士会との事例検討会等を通し、地域の支え手強化を図る。</li> </ul>											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			班会議	介護保険事業所向け研修	介護保険事業所向け研修	班会議	介護保険事業所向け研修	介護保険事業所向け研修	班会議			班会議
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回班会議 今年の精神WG方針について確認。（こころの健康センター、基幹西、基幹中央）</li> <li>・第2回班会議 高齢の精神障がい者について。精神科病院と地域側の課題把握とすり合わせを行った。（精神科病院、地域包括支援センター、こころの健康センター、基幹西、基幹中央） ⇒ケアマネ向け、「精神障がいガイドブック」のような手引きをこのWGで作成する予定。</li> <li>・介護保険事業所（基準該当生活介護）研修（職員向け研修に協力 1回/月）</li> </ul>											
班員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛澤 佐代子（こころの健康センター）</li> <li>・志賀 あずさ（基幹中央）</li> <li>・丸山 幸代（基幹西）</li> </ul> ※他メンバーは、課題に応じて都度依頼。											

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会  
各班活動の実績

地域生活支援拠点班（入所施設等ワーキング）

課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>入所待機者の解消</li> <li>重度化高齢化を見据えた住み慣れた場で暮らすための地域づくり</li> <li>強度行動障がい者等、対応が難しい方の受け入れ先の拡充</li> </ul>											
活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>入所待機者の状況把握・分析を行い、困りごとの軽減、支援力の向上、不足している社会資源の分析、開発を模索していく。</li> </ul>											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			打合せ 6/3	第1回 7/16			第2回 9/4		第3回 11/13	計画相談事業所 への聞き取り調査	第4回	
							第1回 全体会					第2回 全体会
活動実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			打合せ 6/3	第1回 7/16			第2回 9/4					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者入所施設から高齢者施設への移行の難しさ（要介護認定の問題、高齢者施設の受け入れの問題等）を共有。市内で数例、高齢施設に移行している事例があるため、検証を行っていくことを確認。</li> <li>入所待機者の実態把握 R2.12～R3.1、基幹センターが計画相談事業所に対して入所待機者の状況を把握するための聞き取り調査を行うことを決定。</li> <li>【聞き取りの目的】</li> <li>・現行の制度、サービス等を活用した困りごとの軽減</li> <li>・計画相談事業所の質の向上</li> <li>・通所事業所等の支援力の向上</li> <li>・強度行動障害等で対応が困難な方が、地域で暮らしていくために不足している社会資源の創出</li> </ul>											
班員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WG長：大滝 勝英（太陽の村）</li> <li>・副WG長：坂井 裕希（基幹中央）</li> <li>・渡辺 祐輔（第2みずほ園）</li> <li>・今田 靖久（基幹東）</li> <li>・五十嵐 美幸（相談支援センターゆかり）</li> <li>・浅見 良博（基幹秋葉）</li> <li>・兼崎 雄（北区障がい福祉係）</li> <li>・山本 実紀（基幹西）</li> <li>・入山 涼（障がい福祉課給付係）</li> </ul>											

# 新潟市障がい者地域自立支援協議会 組織図

